

- ◆企画名 ワコールの下着セミナーでキレイ度アップ～カラダの加齢変化や正しい下着の知識で「今キレイ、ずっとキレイ」～
- 日 程 平成 26 年 12 月 19 日 (金)
- 場 所 第 1 学舎 A201
- 参加者数 40 名 (ピア・サポーター 6 名、一般学生 34 名)
- 目 的

ほぼ毎日向き合っている自分のカラダ。私たちは自分のカラダを知っているようで、実は知らないことが多いのではないかと思われる。下着の知識や女性のカラダの変化を正しく知ること、女性としての身だしなみの向上、自身のカラダへの理解を深めてもらうことを目的とする。

内 容

講師として、株式会社ワコールの総合企画室広報・宣伝部、ボディコンサルタントの弓戸貴子氏が登壇。弓戸氏は、「ワコールの下着セミナーでキレイ度アップ～カラダの加齢変化や正しい下着の知識で『今キレイ、ずっとキレイ』～」をテーマに、加齢による女性の体の変化や、いつまでも美しい体型を保つための姿勢、下着を選ぶ時・着用する時のポイントなどを図や映像で分かりやすく説明した。また、ワコール人間科学研究所における研究や、ピンクリボン活動をはじめ、ワコールが行う社会貢献活動も紹介した。

効 果

アンケートの結果 8 割以上が「とても参考になった」と答えている。残りの学生も、「参考になった」と回答しており、「参考にならなかった」という声は一つも上がらなかった。「ワンピースのときに、擦れるなぁと思っていたのですが、それを防ぐものがあるなんて！」という驚きの声や、「普段聞く機会がない話なので面白かった」という声が上がった。授業では聞けない学びを提供するという KU サポートプランナーの目的を達成していると感じた。バストを計測してもらった参加者からは「今まで自分がつけていたブラが合っていなかったこともわかりました。正しいサイズも教えていただいたので、自分に合ったサイズをつけて、きれいに見せます！自分のカップが予想より 2 カップ上だったこと、衝撃的でした。大学内でこのような講演を聞けるのは、たいへん嬉しく思いました。この機会に参加してよかったです」との感想を頂いた。セミナーに参加した学生は、自身の体や健康について考える機会となった。そして、自身の身体について真剣に考え、大事にしていこうという意識付けになった。

改 善 点

- ・ポスターをピアエリアに忘れたため、備品チェックを入念に行う必要がある。
- ・時間が大幅にオーバーしたため、余裕を持ったタイムスケジュールを組むほうがよい。
- ・会場の変更により、プロジェクターの動作の確認をしていなかったことからピアエリアからプロジェクターを持っていくことになった。

感 想

- ・参加者の反応から、普段の講義では聞けないような学びの場を提供する、という目的を達成できた。
- ・本企画が大学 HP に掲載され、KUSP の知名度アップに繋がった。
- ・KUSP の企画のリピーターが見受けられた。参加者が「もう一度参加したい！」「KUSP の企画なら役立つに違いない」と思えるような企画を実施していきたい。